


| | |
|---|---|
|  | <h2 style="text-align: center;">稲荷山図書館で特別展示 「メーリアンの立体昆虫図譜展」を開催中</h2> |
| と き | 4月1日(水)～5月10日(日) |
| と ころ | 区立稲荷山図書館 1階 昆虫コーナー（大泉町1-3-18） |
| U R L | https://www.lib.nerima.tokyo.jp/viewer/info.html?id=2163 |
| <p>稲荷山図書館では、特別展示「メーリアンの立体昆虫図譜展」を5月10日（日）まで開催する。</p> <p>マリア・ズィビラ・メーリアン（1648～1717）は、17世紀に活躍した女性昆虫学者・博物画家。1705年に著した『スリナム産昆虫変態図譜』は、出版から300年以上を経た現在でも、欧米を中心に人気があり、ドイツや南アメリカのスリナム共和国では、彼女の絵や肖像画が、貨幣や切手として使用されたこともある。</p> <p>本展示では、栃木県にある「マロニエ昆虫館」の協力のもと、メーリアンの図譜とあわせて昆虫標本を紹介。300年前に描かれたとは思えないような精緻な図と、実物の昆虫標本を見比べながら鑑賞できる。</p> <p>稲荷山図書館長は、「昆虫が苦手な方でも楽しめる展示となっているので、当館の特色に親んでいただくきっかけになれば」と話している。</p> | |



【展示概要】

展示名：メーリアンの立体昆虫図譜展
日時：4月1日(水)～5月10日(日)
場所：稲荷山図書館（大泉町1-3-18）1階 昆虫コーナー
費用：無料
展示協力：マロニエ昆虫館



▲展示の様子

【稲荷山図書館 概略】

稲荷山図書館は、区で7番目の図書館として昭和63年5月27日に開館。一般、雑誌・新聞、青少年、こどもの各コーナーに加えて、他の図書館には例をみない「昆虫コーナー」があり、全国的に珍しい「昆虫」が特色となった図書館。昆虫コーナーでは、昆虫に関する児童書から専門書までの図書をはじめ、昆虫標本やビデオテープを所蔵。昆虫資料の一部はデジタル化して公開し、利用者が自由に操作できる昆虫クイズ出題機（愛称：いなQ）を設置している。夏休みには、昆虫教室やカブトムシ・オオムラサキ（蝶）などの飼育展示も実施している。